



人権について考える

6月は「心のきずなを深める月間」の取組、7月は、人権教育指導室の学校訪問、5年生の水俣に学ぶ肥後っ子教室、ハートフル講演会 等々、人権について学ぶ機会が多い6・7月でした。

全校集会では、私から子どもたちに人権の講話を行いました。

わたしは
たいせつに
されている

ともだちも
たいせつに
されている

わたしも
ともだちを
たいせつ
にする

自分は、いろいろな人たちから大切にされている。そんな自分の命や身体は大切にしていかなければならない。

隣の友だちも、同じようにいろいろな人たちから大切にされる存在。だから、わたしは、友だちも大切に

する。
言葉や暴力で友だちを傷つけることは絶対に許され

ないことなのです。
お互いの笑顔を大切に守りましょう。

7月8日(月)本校では、熊本市教育委員会 人権教育指導室の学校訪問が行われました。3年生のクラスで人権教育の授業研究会も行われ、人権教育について学ぶことができました。



お互いの笑顔を
大切にするため、
様々な教育活
動を行いました。

感性をみかく教育「民謡」
(田原坂等) 田中祥子さん



ハートフル講演会(5・6年)
水俣病語り部「杉本肇氏」による講話



水俣に学ぶ肥後っ子教室(5年)

一つ一つの学習が、子どもたちのよりよい未来を創る力につながっています。

プール監視台設置

水泳授業中の監視がより確実に行えるように、監視台を設置しました。高い位置からの監視は、プール内までよく見えます。7月も児童の安全第一に水泳の授業を行っていきます。



田原小学校ホームページでは、「学校だより」や「田原っ子の様子」などカラーで見ることができます。

田原小学校
ホームページ
QRコード